

営農部営農支援課 北部エリア久喜地区担当2年目となりました、戸ヶ崎です。

日々の訪問活動を通じ、勉強しながら農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取組みをしています。

今年度は、下記の事項について取組んでいます。

- ① 業務用多収米（ほしじるし・とよめき）の普及拡大
- ② 加工用業務野菜の作付面積拡大
- ③ 休耕地の解消となる青パパイヤの作付面積の拡大
- ④ ほっとけ栗たん南瓜の作付面積拡大

業務用多収米は、契約栽培ということで農家経営の安定（経営リスクや作期の分散・収入の安定化）が図れるというメリットがあります。加工用業務野菜につきましては、現在、久喜管内でキャベツ栽培に取組んでいます。加工用業務野菜は、市場価格に左右されない安定した所得確保ができるというメリットがあります。青パパイヤに関しましては、J A南彩の特産となるよう取組みを行っています。青パパイヤは健康食材としても注目されており、今後も栽培される方をサポートしていきます。ほっとけ栗たん南瓜は、ホクホク感と栗のような甘みが特徴でアリオ鷲宮や久喜キラリ直売所でも販売しています。

今後も生産者のお力になれるように一生懸命取組んでいこうと思います。